



SHAKUHACHI from NEPTUNE

尺八で聴く 邦楽とジャズ

尺八&箏&ビブラフォン&パーカッション

WA-YO-SET-TUNE
和洋折衷

君津市民文化ホール

2016年12月4日〔日〕 開演 14:00 君津市民文化ホール・中ホール

主催：公益財団法人君津市文化振興財団／虹の音楽会



尺八に独自の感覚で新しいダイナミックな音をもたらししているジョン・海山・ネプチューンは、カリフォルニア生まれの米国人。1977年、都山流尺八の師範免状を取得、「海山」の号を受ける。また、英文の尺八教則本「尺八SHAKUHACHI」を著わす。

彼の2作目のレコードアルバム「BAMBOO」(東芝EMI)は、文化庁の芸術祭優秀賞を受賞した。その後も、オリジナル曲のアルバムを相次いで制作(現在、24枚)、また、日本、東南アジア、アメリカ、オーストラリア、ヨーロッパ各国での演奏活動を精力的に続けている。伝統的サウンドからコンテンポラリージャズにわたる独自の音楽は、広く世界中に知られ、あらゆる年齢層の人々に愛されている。日本の代表的尺八奏者の一人である彼は、現在、千葉県鴨川市に住み、作曲のかたわら、尺八の製作、改良にも余念がない。

尺八 ジョン・海山・ネプチューン

箏 福原左和子

幼少より、叔母である水島光代に手ほどきを受け、故・菊月秋栄、野田弥生、故・沢井忠夫、沢井一恵、中井猛、故・久本元尚子に師事。

同志社大学経済学部卒業後、NHK 邦楽技能者育成会 31期卒業。

京都腕先(うでさき)流 胡弓秘曲を伝える一方、1984年の国際青年音楽祭(開催地:オーストラリア)参加を皮切りに数多くの海外公演を行い、古典と現代の音楽が見事に調和した演奏家として知られる。

またクラシック・コンテンポラリー・インド音楽などとのセッションにも取り組み、CD、映画音楽等多数収録。

2005年度 京都府文化奨励賞受賞。2006年度 文化庁芸術祭新人賞受賞。





アメリカ出身。1989年より日本を拠点に活躍。西洋打楽器の基礎を持ちつつ、中近東、北アフリカ、西アフリカやラテンの代表的打楽器であるハンドドラムのスペシャリストとして高い評価を得ている。その活動はルネッサンス音楽からジャズ、R&B、ヒップホップ、ポップ、現代～ワールドミュージックなどと広く通用する語法を備え、独自の打の創造に満ちたアプローチを織り成している。CD・DVD制作、演劇、朗読劇、フィルム音楽などにも積極的に取り組み、創作的なサウンドを展開している。シルク・ドゥ・ソレイユ「ZED」のミュージシャンとしてステージに参加。洗足学園大学非常勤講師。
<http://christopherhardymusic.com>

クリストファー・ハーディ パーカッション

浜田 均 ビブラフォン

1953年生まれ。東京都立大学に進学するが傍ら早稲田大学モダンジャズ研究会に参加する。卒業後、東京芸術大学別科打楽器に進学して、有賀誠門、高橋美智子に師事する。修了後「猪俣猛&フォース」でプロデビュー。解散後FM放送のパーソナリティーを担当したり、色々なミュージシャンのアルバムに参加したり、多彩な活動を行っている。リーダーアルバム「FOX DANCE」「Quiet Triangle」作曲では「SORACHI II」「Hanker Cool Site」他多数。最新作は佐藤達哉(Sax)とのデュオCD「Minor Resolution」TOKUのアルバム「Dear Mr.SINATORA」に参加。



演奏予定曲

春の海

宮城道雄

Japanese Folk Medley

五木の子守歌, 荒城の月, さくら

春風

ジョン・海山・ネプチューン

Blue Bamboo

ジョン・海山・ネプチューン

忍者

ジョン・海山・ネプチューン

鳥のように

沢井忠夫

鴨川

ジョン・海山・ネプチューン

Amazing Grace

賛美歌

Take Five

Paul Desmond

West of Somewhere

ジョン・海山・ネプチューン

※演奏曲は変更になる場合があります